



ひろさき



弘前城築城400年祭まで

あと78日

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 112

平成22年 10月15日号
(2010)

特 集

■第8回弘前・白神アップルマラソン

10月3日に開催された「第8回弘前・白神アップルマラソン」には、約4,600人のランナーが参加し、健脚を競いました。この日は途中で雨が降り出す肌寒い天候でしたが、ランナーたちは雨を物ともせず、秋の津軽路を駆け抜けました。

- 地域包括支援センターを利用して生き生きとした生活を P. 2**
- 市 政／弘前城菊と紅葉まつり、3R推進月間ほか... P. 4**
- 話 題／弘前城築城400年祭100日前イベント開催、たか丸くんが行く!! P. 10**
- お知らせ／催し、教室など P. 12**



地域包括支援センターを



地域包括支援センターの設置場所・利用時間など

中学校区を基に市内を7地区に分け、各地区に1カ所ずつ、計7カ所あります（右下図参照）。

要支援1・2の認定を受けた人には、担当の地域包括支援センターの連絡先などを記載したお知らせを、認定結果通知書と一緒に送付していますので、気軽にご利用ください。

●利用時間

月～土曜日の午前9時～午後6時

●休業日

日曜日、祝日、12月29日～1月3日

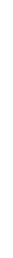
●利用料 無 料

●問い合わせ先 担当地区の地域包括支援センターへ。

※担当の地域包括支援センターを確認したいときは、介護保険課介護事業係（市役所1階、窓口107、☎ 40・7049）にご連絡ください。

●地域包括支援センターの役割は？

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、安心して生活を続けられるように支援を行う総合相談窓口です。



●地域包括支援センターの職員は？

保健師（看護師）、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの保健や福祉の専門職です。職員が互いに連携しながら、チームとして総合的に高齢者の皆さんの相談に応じます。



保健師
(看護師)

社会福祉士

主任ケア
マネジャー



利用して生き生きとした生活を



いつまでも元気に 自立した生活を支援します

介護予防について支援します。要介護状態になる可能性が高い人、要支援1・2に認定された人の介護予防ケアプランの作成などを行います。

暮らしやすいまちを目指して

さまざまな方面から 高齢者を支援します

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるように、ケアマネジャーへの指導や支援、介護サービス関係者や医療機関など地域のさまざまな機関とのネットワークを作り支えます。

相談や悩みにお応えします

気軽にご相談ください

介護保険や健康・福祉に関する相談、認知症の介護や予防に関する相談のほか、さまざまな相談を受けて、必要な情報を提供したり、制度を紹介したりします。

地域包括支援センターでは
どんなことを行っているの？

安心して暮らす

高齢者の権利を守ります

- 認知症の人などへの成年後見制度活用の相談
- 高齢者虐待の防止・相談・対応
- 悪質な訪問販売や消費者被害の防止



りんごの香りに誘われて

弘前まつり紅葉

10月22日(金)
～11月7日(日)



今年も弘前城植物園をメイン会場に「弘前城菊と紅葉まつり」を開催します。皆様に好評のチビッコ新幹線を運行するほか、土・日曜日、祝日はコンサートなどのイベントも盛りだくさん。秋色の弘前公園に家族みんなでおいでください。

テーマは「龍馬伝」

三の丸庭園に設けられる菊人形ゾーンの今年のテーマは、NHK大河ドラマで人気の「龍馬伝」。千葉道場入門や「薩長同盟」などの場面を菊人形で再現するほか、庭園を借景した豪華な演出は見応

え十分です。子どもゾーンでは、子どもに人気の動物や恐竜などをかたどったトピアリー(造形菊)やりんごキャラクターのアーチャン、ブーちゃん、ルーチャンの菊人形が待っています。また、夜には公園内の紅葉をライトアップして幻想的に演出します。

チビッコ新幹線を無料運行

生垣見本園前では、子どもたちに大人気のチビッコ新幹線を無料で運行します。また、自由広場には動物ふれあいコーナーや豪華な「菊の五重塔」「菊の岩木山」を設置し、さまざまなイベントを開催します(左ページのイベントスケジュールを参照)。このほか、市民参加の市民菊花展やみちのく山草盆栽展、錦石・美石展なども開催。日曜、祝日には三の丸庭園での「弘前茶道協会」の協力による抹茶接待を行います(有料)。日だまりの中、弘前公園で



まつりマーン会場案内図

秋を満喫してみませんか。
△会期 10月22日(金)～
11月7日(日)、午前9時～
午後5時

まつり期間は

▽特別企画展を開催

本丸の弘前城天守3階では、本丸御殿を復元した模型(常設)と全国城郭パネルも展示していますので、ぜひこの機会にご覧ください。

▽開催日時 10月22日(金)～
11月7日(日)、午前9時～
午後5時

▽問い合わせ先 市立観光館
(下白銀町、☎ 37-5501)

観光ボランティア

弘前観光ボランティアガイドの皆さんによる案内します。追手門と東門付近に詰め所がありますので気軽にご利用を。▽案内時間 午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)

▽問い合わせ先 弘前観光ボランティアガイドの会(市立観光館内、☎ 35-3131)

夜には公園内の紅葉をライトアップして幻想的に演出しています。

△期間 10月22日～11月
中旬、日没から午後9時まで。

イベントスケジュール

開催日	時間	イベント名	会場
10月22日(金)	午前9時10分～	開会式アトラクション 大開保育園による鼓笛隊	植物園
10月23日(土)	午前10時半～	郷土芸能	〃
	午後1時半～	木原たけしショー	〃
10月24日(日)	午前10時～	お城でYOSAKOI	本丸
	午後1時半～	高杉保育園ちびっこ太鼓	植物園
10月30日(土)	午前11時～	木田俊之ショー	〃
10月31日(日)	午前10時～	ねぶた囃子でギネスに挑戦	〃
11月3日(水・祝)	午前10時半～	津軽民謡手踊り	〃
	午後1時半～	高瀬まみ&オダギリユタカ ショウ	〃
11月6日(土)	午前10時半～	大和たけるショー	〃
	午後1時半～	黒石八郎ショー	〃
11月7日(日)	午前11時～	多田あつしと夢弦会津軽三味線ライブ	〃
	午後1時半～	りんご娘ミニライブ	〃
10月22日からの 平日(計10日間)	午後1時半～	渋谷和生津軽三味線ライブ	〃

*屋外ステージのため、悪天候などで変更・中止になる場合があります。

△会期 10月22日(金)～
11月7日(日)、午前9時～
午後5時

まつり期間は

▽特別企画展を開催

本丸の弘前城天守3階では、本丸御殿を復元した模型(常設)と全国城郭パネルも展示していますので、ぜひこの機会にご覧ください。

▽開催日時 10月22日(金)～
11月7日(日)、午前9時～
午後5時

▽問い合わせ先 市立観光館
(下白銀町、☎ 37-5501)

観光ボランティア

弘前観光ボランティアガイドの皆さんによる案内します。追手門と東門付近に詰め所がありますので気軽にご利用を。▽案内時間 午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)

▽問い合わせ先 弘前観光ボランティアガイドの会(市立観光館内、☎ 35-3131)

夜には公園内の紅葉をライトアップして幻想的に演出しています。

△期間 10月22日～11月
中旬、日没から午後9時まで。

イベントスケジュール

開催日	時間	イベント名	会場
10月22日(金)	午前9時10分～	開会式アトラクション 大開保育園による鼓笛隊	植物園
10月23日(土)	午前10時半～	郷土芸能	〃
	午後1時半～	木原たけしショー	〃
10月24日(日)	午前10時～	お城でYOSAKOI	本丸
	午後1時半～	高杉保育園ちびっこ太鼓	植物園
10月30日(土)	午前11時～	木田俊之ショー	〃
10月31日(日)	午前10時～	ねぶた囃子でギネスに挑戦	〃
11月3日(水・祝)	午前10時半～	津軽民謡手踊り	〃
	午後1時半～	高瀬まみ&オダギリユタカ ショウ	〃
11月6日(土)	午前10時半～	大和たけるショー	〃
	午後1時半～	黒石八郎ショー	〃
11月7日(日)	午前11時～	多田あつしと夢弦会津軽三味線ライブ	〃
	午後1時半～	りんご娘ミニライブ	〃
10月22日からの 平日(計10日間)	午後1時半～	渋谷和生津軽三味線ライブ	〃

*屋外ステージのため、悪天候などで変更・中止になる場合があります。

△会期 10月22日(金)～
11月7日(日)、午前9時～
午後5時

まつり期間は

▽特別企画展を開催

本丸の弘前城天守3階では、本丸御殿を復元した模型(常設)と全国城郭パネルも展示していますので、ぜひこの機会にご覧ください。

▽開催日時 10月22日(金)～
11月7日(日)、午前9時～
午後5時

▽問い合わせ先 市立観光館
(下白銀町、☎ 37-5501)

観光ボランティア

弘前観光ボランティアガイドの皆さんによる案内します。追手門と東門付近に詰め所がありますので気軽にご利用を。▽案内時間 午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)

▽問い合わせ先 弘前観光ボランティアガイドの会(市立観光館内、☎ 35-3131)

夜には公園内の紅葉をライトアップして幻想的に演出しています。

△期間 10月22日～11月
中旬、日没から午後9時まで。

イベントスケジュール

開催日	時間	イベント名	会場
10月22日(金)	午前9時10分～	開会式アトラクション 大開保育園による鼓笛隊	植物園
10月23日(土)	午前10時半～	郷土芸能	〃
	午後1時半～	木原たけしショー	〃
10月24日(日)	午前10時～	お城でYOSAKOI	本丸
	午後1時半～	高杉保育園ちびっこ太鼓	植物園
10月30日(土)	午前11時～	木田俊之ショー	〃
10月31日(日)	午前10時～	ねぶた囃子でギネスに挑戦	〃
11月3日(水・祝)	午前10時半～	津軽民謡手踊り	〃
	午後1時半～	高瀬まみ&オダギリユタカ ショウ	〃
11月6日(土)	午前10時半～	大和たけるショー	〃
	午後1時半～	黒石八郎ショー	〃
11月7日(日)	午前11時～	多田あつしと夢弦会津軽三味線ライブ	〃
	午後1時半～	りんご娘ミニライブ	〃
10月22日からの 平日(計10日間)	午後1時半～	渋谷和生津軽三味線ライブ	〃

*屋外ステージのため、悪天候などで変更・中止になる場合があります。

△会期 10月22日(金)～
11月7日(日)、午前9時～
午後5時

まつり期間は

▽特別企画展を開催

本丸の弘前城天守3階では、本丸御殿を復元した模型(常設)と全国城郭パネルも展示していますので、ぜひこの機会にご覧ください。

▽開催日時 10月22日(金)～
11月7日(日)、午前9時～
午後5時

▽問い合わせ先 市立観光館
(下白銀町、☎ 37-5501)

観光ボランティア

弘前観光ボランティアガイドの皆さんによる案内します。追手門と東門付近に詰め所がありますので気軽にご利用を。▽案内時間 午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)

▽問い合わせ先 弘前観光ボランティアガイドの会(市立観光館内、☎ 35-3131)

夜には公園内の紅葉をライトアップして幻想的に演出しています。

△期間 10月22日～11月
中旬、日没から午後9時まで。

イベントスケジュール

開催日	時間	イベント名	会場
10月22日(金)	午前9時10分～	開会式アトラクション 大開保育園による鼓笛隊	植物園
10月23日(土)	午前10時半～	郷土芸能	〃
	午後1時半～	木原たけしショー	〃
10月24日(日)	午前10時～	お城でYOSAKOI	本丸
	午後1時半～	高杉保育園ちびっこ太鼓	植物園
10月30日(土)	午前11時～	木田俊之ショー	〃
10月31日(日)	午前10時～	ねぶた囃子でギネスに挑戦	〃
11月3日(水・祝)	午前10時半～	津軽民謡手踊り	〃
	午後1時半～	高瀬まみ&オダギリユタカ ショウ	〃
11月6日(土)	午前10時半～	大和たけるショー	〃
	午後1時半～	黒石八郎ショー	〃
11月7日(日)	午前11時～	多田あつしと夢弦	

介護保険あれこれ

10月支給の年金から差し引く 介護保険料額について

平成 22 年度分の介護保険料額は、4・6・8 月支給の年金から差し引かれた仮徴収分と、10 月から来年 2 月までの支給年金から差し引く本徴収分との合算額での納付となります。

10月に支給される年金からは、保険料額の100円未満の端数分が差し引かれるため、12・2月に差し引く保険料額とは異なっていますのでご注意ください。

**65歳になった人は
介護保険料の納付を**

介護保険制度は、40歳以上の加入者（被保険者）が保険料を負担し合い、介護が必要となったときに要介護認定を受けて、介護サービスを利用する制度です。

被保険者のうち、40歳から64歳までの人は（第二号被保険者）は、加入している健康保険料に介護保険分が含まれていますが65歳（第一号被保険者）



平成22年 国勢調査

調査票の提出はお済みですか

調査票に記入された内容は統計以外には使用されず、統計法によつて厳格な個人情報保護が定められ、秘密も守られますので、安心してご記入ください。

なお、調査票は機械で読み取りしますので、汚したり、折つたり、丸めたりしないようお願いします。

また、調査票に記入漏れなどがあつた場合には、確認のため市から連絡することがあります。

調査へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

10月1日現在で全国一斉に国勢調査を実施しています。まだ調査票を提出していないうちは、至急調査票に記入の上、提出してください。

3 R スリーアール

リデュース (Reduce) 廃棄物の発生抑制

→ごみを減らそう。物を大切に使おう

リユース (Reuse) 製品・部品の再利用

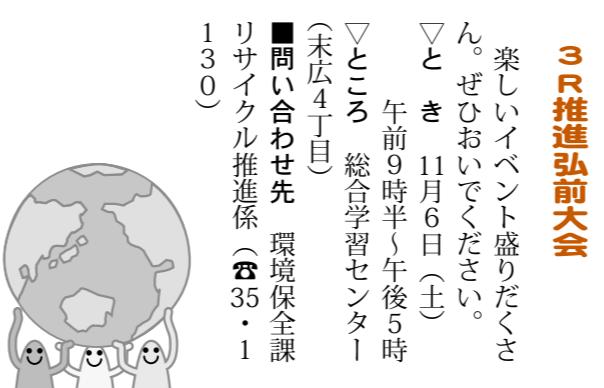
→繰り返し使おう

リサイクル (Recycle) 再生資源の利用

→再び資源として利用しよう

は、国民・事業者・行政が互に協力し、上記3Rの取り組みを進めていくことが重要であるとして、リサイクルに関する環境省を含む8省庁が一体となり、毎年10月を3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間と定め、広く国民に向けてその普及啓発活動を行っています。

「10月は3R推進月間です！」と言われても、あまりピンとこないかもしれません。が、この推進月間をきっかけに「3R」がどういうことかを意識し、私たちが身近な暮



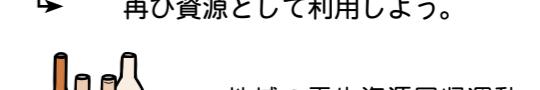
リユース(Reuse) 製品・部品の再利用
→ 繰り返し使おう。

フリーマーケットや、リサイクルショップを利用する



リサイクル(Recycle) 再生資源の利用

二、公海渔业与便利渔业



地場の再生資源回収運動に参加する

新聞紙・雑がみ類を回収



● 白色トレイ牛乳パック

などを回収しているスーパー等に持ち込む

いただいたご意見・ご提案

現在、〇〇小学校の学区に在住しておりますが、これから入学する子どものことを考えれば、一人で通える距離でもありません。住んでいる地域から小学校はとても遠く、しかも共働きのため、職場と反対方向の小学校では送迎もままなりません。

市町村合併があった後のこと、同じ弘前市内になり、引っ越ししてきたのですが、近くに学校があるのに通えないのは不公平感があります。

学区、越境入学は自治体で決められるとの話を聞きました。ぜひ見直していただき、地域にこだわらず、通いやすさ、学校までの距離も希望、判断材料に組み込むなどの是正も必要ではないかと思います。

今すぐ解決できなくとも、ある程度年数がかかってでも、このことは見直すべきではないでしょうか。学区の見直し、もしくは越境入学の緩和を検討いただきたいと思います。

市回答回

わたしの アイデア ポスト

- 市役所総合案内所
 - 岩木総合支所総務課
 - 相馬総合支所民生課
 - 市民課駅前分室
 - 市民課城東分室
 - 東目屋出張所
 - 船沢出張所
 - 高杉出張所
 - 裾野出張所
 - 新和出張所
 - 石川出張所

「わたしのアイデアポスト」は、市の広聴事業のひとつとして、市政に関するご提案やご意見を多くの皆さんからお伺いし、市政運営に生かすことを目的に実施しています。

現在、上記の11カ所にポストを設置していますので、備え付けてある用紙に提案などを記載して投書してください。また、インターネットやファクス、郵送でも受け付けています。

■わたしのアイデアポストについての問い合わせ先 広報広聴課広聴係（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、窓口258、☎35-1194、ファクス35-0080）

市長車座ミーティング

市政について、市長と直接お話ししてみませんか？

▽と き 第4回=11月18日(木)／第5回=12月22日(水)／第6回=平成23年1月20日(木)
※時間はいずれも午後2時～3時半。

▽対象 市内に在住、在勤または在学するおおむね5人～15人で構成された団体

※ 営利目的での開催、宗教・思想・政治などを目的とした団体は除く。

▽申し込み方法 開催希望申込書に、テーマや開催場所など所定の事項を記入の上、10月29日までに広報広聴課（市役所2階、窓口258）へ持参するか、郵送またはファックスで申し込んでください。

※開催希望申込書は、広報広聴課に備え付けてあるほか、市のホームページからもダウンロードできます

▽その他

①申し込み団体が複数の場合は、審査および抽選により開催団体を決定します。

②会場の準備および費用は開催団体が負担してください。

③開催結果は、写真を添えて市のホームページで概要をお知らせします。

▽問い合わせ先 広報広聴課（〒036・8551、上白銀町1の1、☎35・1194、ファクス35・0080）

ひろさき公共交通マップを 配布しています

市では、市民生活の足である公共交通の利用促進に取り組んでおり、この取り組みの一つとして、この度、路線バスや鉄道のルート、利用方法などをまとめた「ひろさき公共交通マップ」を作成しました。

マップは利用者の目線に立った使いやすいものをを目指し、市民・利用者、運行事業者、市が協力して作製したもので、A2判を持ち歩きに便利なはがきサイズに折り込んだものです。

現在、市ではマップをより使いやすいものへと改良するため、市民や転入者へ試験的に配布し、実際に使用した人の意見・感想をお聞きするアンケートを実施しています。

マップは無料で配布してい

ます。皆さんもお近くの配布場所で手に入れて、公共交通を利用してする際にご活用ください。

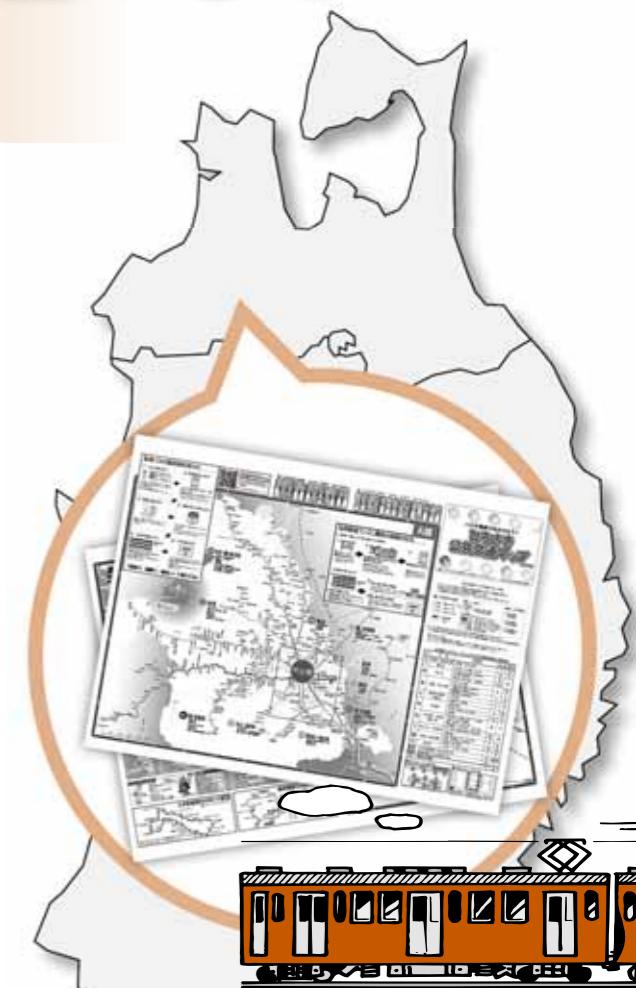
▽配布場所 弘南バス（弘前所）、弘南鉄道（弘前駅・中央弘前駅・津軽大沢駅など）有人駅）、市役所（総合案内所、企画課ほか）など

※マップの内容は市のホームページにも掲載しています。

▽配布部数 2000部（無くなり次第配布終了）

▽その他 いただいた意見などを踏まえた改正版を来春に本格配布する予定です。

▽問い合わせ先 企画課地域振興担当（市役所3階、☎40・7021、ファックス357956、Eメール kikaku@city.hirosaki.lg.jp）



木造住宅 耐震診断 募集期間 を延長

**今ならわずかな負担で
診断ができます!!**



地震に強い安全なまちを目指して、次の条件を満たす木造住宅の所有者が希望する場合に、市が耐震診断員を派遣し、耐震診断を行います。募集中期間を延長しますので、この機会にぜひ診断を。

▽対象住宅 市内にある、次の要件すべてに該当する住宅

○昭和56年5月31日以前に建築されたもの

○一戸建ての専用住宅または併用住宅（延べ面積の2分の1以上を住宅の用に供し、かつその他の用途に供する部分の床面積が50平方メートル以下であるものに限る）で地上階数が2以下のもの

○一般構法（在来軸組構法）または伝統的構法によつて建

築された木造住宅であること
○現在、居住している住宅であること
○原則として延べ床面積が200平方メートル以下であること
※200平方メートルを超える場合は、申込者負担の増額で対応します。

▽診断費用 申込者負担として、1戸当たり8000円
※診断費用は総額12万円です
が、残額は国・県・市で負担。
▽募集戸数 20戸（先着順）
▽申込締め切り 11月15日
▽申込書の配布 建築指導課（市役所3階窓口353）で配布。市のホームページからもダウロードできます。

▽問い合わせ・申込先 建築指導課（☎40・7053）

8月22日 ファッション甲子園2010



8月22日、第10回ファッション甲子園2010最終審査会が行われました。

会場となった市民会館（下白銀町）には、最終審査に選ばれた40チームが集結し、ファッションショー形式で、感性あふれる作品を披露していました。

たか丸くんは、特設会場の「400年祭PRコーナー」で、訪れた人たちを温かく出迎えました。

また、会場の外ではTシャツやエコバッグの販売、コンピューターデザインシステムの展示会などが行われていました。



8月26日 南中祭「ビッグアート」取材



8月26日、学校祭を目前に控えた弘前南中学校（原ヶ平字山中）を訪問しました。

校舎には、弘前城とたか丸くんが描かれた「ビッグアート」が掲げられていきました。この「ビッグアート」は、各クラスで色を塗った布を縫い合わせ、生徒全員で作製したものです。たか丸くんにあやかり、学校祭の機運が高まるようにという願いが込められているとのことでした。

たか丸くんは、自分をモデルにした「ビッグアート」を見て少し照れた様子でした。



8月22日、駅前大通りで開催された駅前サマーフェスタに出掛けてきたたか丸くん。沿道には露店が並び、特設ステージでは、高校生によるチアリーディングや一輪車チームによる演技が披露されました。そのほか、フリーマーケットやストリートダンスショーが行われ、大勢の人たちで賑わいました。

また、上土手町キャラクターのドッピー君も訪れ、たか丸くんと初めてのコラボレーションを果たしました。たか丸くんは、大きなドッピー君を見て、驚いた表情を見せっていました。

8月22日 駅前サマーフェスタ

8月28・29日 青森県PR in 大阪国際空港



8月28日と29日の2日間、大阪国際空港において、「ひとつ飛びあおもり！青森観光キャンペーン in 大阪空港」のイベントが行われました。

関西の人たちに青森のことをもっと知ってもらうため、りんごジュースの無料配布や青森県観光PRクイズ、津軽三味線の演奏などを行い、イベントを盛り上げました。

中でもたか丸くん、決め手くん、ミスりんご青森、弘前城ミス桜による、ゆるキャラPRショーが人気を博していました。



弘前城築城400年祭 100日前イベントを盛大に開催!!

弘前城築城400年祭がスタートする平成23年1月1日まであと100日となった9月23日、追手門広場（下白銀町）を会場に、100日前イベントが開催されました。

開会に先立ち葛西市長が、「今回は弘前の魅力をたくさんの方々に知っていただくいい機会です。来年は盛りだくさんのイベントがありますので、弘前の新しい400年をみんなで盛り上げていきましょう」とあいさつ。築城400年祭にちなんで、400個の風船を空に放ちました。



イベントでは、市内の保育園児による演奏をはじめ、たか丸くんと○×クイズ、ミニ新幹線乗車コーナー、応援に駆け付けた県内のゆるキャラたちとのPK対決が行われました。またフードコーナーも用意され、津軽に昔から根付いているソウルフードの数々に、訪れた人たちも舌鼓を打っていました。

ほかにも、10月1日に操業50周年を迎えたニッカウヰスキー弘前工場によるパネル展示、弘前ブラーによる刺しゅうコーナーが設けられ、訪れた市民を楽しませていました。



● 400年祭期間（平成23年1月12月）：オーブニングセレモニー（平成22年12月31日深夜～23年1月1日）、弘前雪燈籠まつり・津軽錦絵大回廊（2月10日～13日）、弘前さくらまつり（4月23日～5月5日）、記念式典（5月下旬）、近衛家陽明文庫名宝展（5月下旬～7月上旬）、弘前城薪能（6月下旬）、弘前ねぶたまつり（8月1日～7日）、弘前城菊と紅葉まつり（10月下旬～11月上旬）、エンディングセレモニー（12月31日）	● 産業まつり（10月15日～17日）、津軽に眠る名宝展（11月27日～12月12月）：津軽の食とひと足お先の映画祭（12月3日～5日）、The津軽三昧線2010（12月11日）、狂言弘前特別公演（12月12日）	● プレイイベント期間（平成22年4月～12月）：津軽の食と
● 問い合わせ先 400年祭推進室（市役所5階、40・7017）	● 言葉まつり（10月15日～17日）、津軽に眠る名宝展（11月27日～12月12月）：津軽の食とひと足お先の映画祭（12月3日～5日）、The津軽三昧線2010（12月11日）、狂言弘前特別公演（12月12日）	● 400年祭を構成する主な事業

市では、今後の主な事業として次のような事業を予定しています（内容は変更する場合もあり）。詳細は決まり次第、随時お知らせします。

弘前城築城400年祭記念事業

「ひろさき お寺の日」

として。ただし、小学生以下
は無料)

※事前の申し込みは不要で
す。当日直接会場へおいでく
ださい。寺院の歴史や文化財
の概要を解説した資料をお渡
しします。

▽その他 寺院とその周辺に
駐車場はありません。バス(金
車)やタクシーをご利用くだ
さい。また、寺院堂内は車い
までの見学はできません。

▽問い合わせ先 中央公民
館(☎33・6561、ファ
クス33・4490、Eメー
ルchuoukou@city.hirosaki.
lg.jp)

▽問い合わせ先 中央公民
館(☎33・6561、ファ
クス33・4490、Eメー
ルchuoukou@city.hirosaki.
lg.jp)

▽問い合わせ先 中央公民
館(☎33・6561、ファ
クス33・4490、Eメー
ルchuoukou@city.hirosaki.
lg.jp)

ひろさき環境パートナーシ
ップ21の主催で、弘前の歴史
上大切な寺院であり、江戸時
代の本堂と優れた仏像や絵画
を伝える報恩寺と、巨大な觀
音像をまつる袋宮寺を公開し
ます。普段は公開されていな
いため見ることができない貴
重なお寺の文化財を拝観し、
歴史・文化都市弘前が持つて
いる価値について学びます。

▽と き 11月3日(水・祝)
午前10時～午後4時
▽と こ ろ 報恩寺、袋宮寺(い
ずれも新寺町)
▽内 容 寺院が所蔵する絵
巻や彫刻(公開可能な仏像や
肖像など)を寺院内で一般公
開します
※両寺院住職による解説も予
定しています。

▽参 加 料 300円(資料代

※火曜日は休館日。報恩寺、
袋宮寺への問い合わせはご遠
慮ください。



「十一面觀音立像」
報恩寺

弥生いこいの広場で ハロウインを楽しもう！

職員が魔女やお化けカボチャ、ドラ
キュラに仮装するほか、馬車なども仮装してイベ
ントを盛り上げます。

魔女に会ったら合言葉を言って、お菓子をもら
おう！仮装してきた人には記念写真をプレゼント
します。



▽と き 10月23日・24日・30日・31日、午
前9時～午後4時半
※雨天決行。

▽と こ ろ 弥生いこいの広場(百沢字東岩木山)
▽参 加 料 カボチャのランタン作りは無料(数量
限定)
※有料イベントもあり。

▽問い合わせ先 弥生いこいの広場(☎96・
2117)

Population

人の動き

- ・人 口 (前月比)
182,215人(-40)
男 82,970人(-24)
女 99,245人(-16)
- ・世帯数
71,302世帯(+24)
平成22年9月1日現在(推計)

有料広告

有料広告